

902

日本外交協會第二百五十二回例會席上

オリピック東京大會事務總長 永井松三氏述(要旨)
前特命全權大使、會員

オリムピック東京大會に就て

(附、歐米の日支事變觀と不安なる歐洲の近情)



(昭和十三年五月)

日本外交協會

63

262 0156

REEL No. A-0361



アジア歴史資料センター

お断り

本篇は曩にカイロの國際オリンピック組織委員會會議に出席後、歐米を巡遊歸朝せられたる當協會會員前特命全權大使永井松三氏が第二百五十二回例会席上試みられたる講演の要旨を協會幹事の筆記せるものなり。何人も之を口にシ、然かも其の内容を窺かにするもの尠き「オリンピック」競技に關し、其の沿革、機構より東京大會の關係事項に至るまでの詳細なる説明は此際最も有益且つ興味深き所なるが、尚ほ同氏が最後に述べられたる歐米談は、オリムピック幹部より外交權威者の「本然」に歸りてなされたる犀利透徹せる最新の觀測なるにより、併せて之を騰寫し、會員有志に贈呈することとしたり。但し本篇は未だ講演者の査閲を経ざるものなるにつき、内容其の他一切の

263 0157

責任は本協會に在ることを附言す。

昭和十三年五月

日本外交協會調査局

264



目次

- 一 先づスポーツ精神の理解より 一
- 二 オリンピック競技とは 三
- (1) I O C 〓 N O C 〓 組織委員会 六
- (2) 複雑なる細胞組織 一〇
- (3) 審判及び主競技場 一四
- 三 東京大会について 一六
- (1) 会場は外苑より駒澤に変更 一六
- (2) 博覧會と兩立せず 一九
- (3) スキー問題と札幌冬季大會 二五
- (4) 選手及び來遊者の待遇 二九
- 四 カイロ會議と列國の態度 三三

- (1) 華航の因は對日認識不足 三二
- (2) 苦手は英國よりも北歐諸國 三五
- (3) 理解あるアメリカ委員 三七
- (4) 命令一下動くドイツ 三八
- 五 舉國的協力を熱望 四一
- 六 獨逸の努力——獨逸合邦の一挿話 四三
- 七 歐米を一瞥して 四四

(目次終り)



オリンピック東京大会に就て

オリンピック東京大会委員 永井松三氏述(要旨)

一 先アスポーツ精神の理解より

スポーツといふものはつまらぬ物と一口に片附けられ勝でありま
すが、スポーツに關係致して居りますと、大分浮世から離れてしま
ふやうな感がする。スポーツについては、御同様のやうな年輩、又
は御同様のやうな經歷を持つた者が考へて居ることと、今日現に此
の時代を這つて行きます若い人との間に感覺の差違がある。殊に大
衆方面の人がどんな考へを持って居るかといふやうな風のことと、
之に従事して居ると段々判つて行くのであります。而して非常に崇

高なる、人界を超越した、而も人間の根本に立ち戻つて、各人が最
善最高の努力を發揮して居る姿が、スポーツに依つて認められると
いふことを申上げて少しも差支へないのです。私自身もスポーツ界
の人間から言はしたならば漸く判つて来たかといふことでありませ
う。ベルリンに、ベルリン大会の初めから終までの全部の撮影を映
画式に撮りましたリ、ヘンスタールといふ婦人があるのであります。
ヒットラー總統の信頼を受けまして、一切合財、ニエルンベルグの
ナチス黨大會は勿論、其の他公の場合の撮影を一手に引請ける。一
番初めに私がこの人に會ひましたのは、ニエルンベルグの大會であ
つて、ヒットラー總統でも黨首代理であるヘス君等でも、このリ
ヘンスタール女史が寫眞を撮るのに差支へがあると思ふと、一寸傍
を空けて寫眞を撮らせると云ふ位に全權を委せられてゐる。この人
がベルリンのオリンピック大會の始めから終りまで全部を映画に致
して居る。四時間半程掛る映画であります。先月の二十日にヒット

ラー 總統の誕生日に當つて、女史からこれをお祝の品物に献上する。後で公開されることになつて居りますから、何れは日本にも半耳も掛つたら体やつて来るでせうから、それを御覽になつたらは私が持った感じと同様な印象を得られるんだと思ひます。私は朝の一時半まで掛つて三分の二程の試寫を見せて貰ひました。これを見て居る間私にも全然浮世から隔つてしまつた。全くこの世の中のことが頭の中から去つてしまつたのみならず、如何にも崇高な感じがその間に湧いて来た。この頃の映画の進歩でありますからして、ゆつくりやることがある。ゆつくりやつた時に之を觀て居りますと、若い人が運動着だけで雅人で行つて高い所を跳ぶとか、或は走るとか、いふやうな詰らんことですが、その間に現はれた人間の身体の曲線美、曲線が如何に配合されてゐるか、又如何にその時にそれをやつて居る人の心持が全然自我の念を去つて、唯本來人間が受け継いで来た美しさがそこにスーッと出て来るといふことを誰でもその映画

に依つて感動するだらうと思ふ位に美しいものであります。駈けつこをやるんだから勝ち負けはかりだらうといふことになりませんが、勿論勝敗と云ふことは捨てられぬ目標には相違ありませんけれども映画で御覽になると、殊にゆつくり映して見せる時に觀て居りますと、駈けて居ります人の様子、顔付、態度、總てが本當に人間といふものは斯くまでも綺麗に、斯くまでも汚い浮世から去つて、心持よく動きもし、最善の努力を盡すものであるかといふことが判ります。私はさういふ感じを得て、スポーツはつまらぬものとか、ほんの慰みごとに過ぎんとかいふ風に片附くべきものでない。スポーツ精神とか、或はスポーツの美とかいふやうな方から申しまして、スポーツといふものは獎勵をしまして、各般の進歩を人類がやつて行かなくてはならない時に當つて、この方面の進歩を助けて行くべきである。競技大會といふ形になつて現はれる競技會は、大に獎勵すべきものだといふ感じを持ちます。更に之を利用厚生之道から言ひ

ますと、國民体位の向上とか、或は健康の保有とかいふやうな事
になつて来て、あゝ云ふものを見せつけられますと、若い人の心と
しては自分もやつて見たいと云ふことになる。弊害が出ないやうに
相嘗の監督取締をしますれば、いい方で發達して行つて、人類の進
歩といふことに貢献するものだと思ふのであります。

ニ、オリムピック競技とは

處でさういふことをやりますオリムピック大會が、今度明後年
日本であるのでありますが、只今倉知座長から御注文があまりまし
からして、御同様が知つておかなくてはならん根本のことを隨單に
申上げます。難かしい理想とか、オリムピック精神だとかいふやう
な抽象的なお話をして居りますと、大分長くなりますから、それは
止めて、制度から申しますと、昨年死んだクーヘルタン男爵といふ

人が、昔ギリシヤのオリムピヤでやりましたオリムピック競技會
を近代式にして、更に廣く、昔のやうなギリシヤといふやうな狭い
所だけでなしに、世取全般に普及するやうにして、先程申すやうな
立派な精神を涵養して行くことにしたいといふのが其の始まりであ
ります。

(1) I O C と N O C

國際オリムピック委員會といふものがあります。これは國際オリ
ムピック委員に依つて成つて居る。國際オリムピック委員はどうい
ふ人になるのかと申しますと、各國々ではありません。國の中で
も大きな地方で政治的に、地理的に、別になつてゐるやうな所は、
そこから委員を出し得ることになつて居りますからして、小さな
所で申しますと、セイロンのやうな所からも出ます。同時に申す迄

もなく日、英、米、伊、佛、獨といふやうな大國は委員を出して居る。人數はスポーツに貢献すること多く、大きな仕事をして居る處の國、即ち英、米は勿論のこと、獨、佛、日といふやうな所は三人を出して居るのです。それより以下の國又は地方は二人、若しくは一人を出して居ります。支那は、どうして居るかと思はれます。ワシントン駐劄の大使王正廷氏がなつて居ります。ペルリン大會にも支那は相當に選手を送つて居ります。又中華民國の人から言はせますと、自分の方も臆分やつて居るといふことではありません。それでオリムピック委員會の本年の會議に於て、支那の委員をもう一人増さうではないかといふ提案があつた。之に對し一番反對する者は日本の委員であらうと一般は思つて居つたのであります。然るに委員長から此の問題を提案をされた時に、一番先に立って賛成の意を表したのが日本即ち嘉納委員であつたのであります。皆の者は愕いたが、「それはつまり貴君方が日本を認識しておいでにならないので

あつて、吾々は一部の反日的勢力と今事變を起して居るけれども、支那國民と日本國民の間には友情を續けて居るのである、その國民の方から出て来ようと云ふ提案に反對する理由はなくて、寧ろ自分の隣りの國であつて、あれだけの民衆も多い國であるからして、二人、或は三人としても反對はしないと思つて居つた位です」との説明を聞いて、「まあ日支の間の本當の感じといふものが、それで判つた」といふことを言ひましたが、さういふ風に出来て居る。

この國際オリムピック委員は毎年會合を致すのであります。本年は即ちカイロであつた。それは國際オリムピック委員が世界的に出来て居つて、次に各國に國內オリムピック委員會が出来るのである。國內オリムピック委員會からの推薦で、國際オリムピック委員會の委員になす。横文字で申上げた方が屢々新聞等にも出ますから、國際オリムピック委員會の方がI.O.C、國內オリムピック委員會の方がN.O.Cと言つて居ります。

而して今度はN.O.Cは何んであるかといふことを研究しますと、これはその國の大きな運動團體の中樞機關である。日本の場合に於ては大日本体育協會、下村實法院議員の會長をして居りますあの團體がN.O.Cに當るのであります。而して四年目に一遍づつオリンピック大會を致すのでありますからして、何處の國でやるかといふことは年々開かれます國際オリンピック委員會が決めるのであつて、ベルリンが濟みましたから、その次は何處でやるかといふことを決める。今度は日本と決つたのであります。さうしますと日本のN.O.Cに「君の國でやることになつたからやり給へ」と言つて呉れます。更にN.O.C、日本で言ひますと大日本体育協會であります。それは色々のスポーツを統轄しますけれども、皆さん恐らく入つていらっしゃる方はないと思はれる位に、スポーツ關係の人丈けであつて斯る大きな事業をするのに、單に体育協會丈けでやつて行けるものではないから、N.O.Cが更にそれを組織委員會といふものを作つて

やらせるといふ、何處の國でもさういふことになるのであります。そこで今組織委員會といふものが出来て居ります。これは第十二回目に當りますから、第十二回オリンピック東京大會組織委員會と云ふものが出来て居る。徳川公爵が會長で居られる。その組織委員會が事務局を設け總ての準備を致しまして、それで愈々大會が行はれる譯であります。

(2) 複雑なる細胞組織

茲でもう一つ複雑な組織になつてゐることを申し上げなければならぬのは、國際オリンピック委員でも、國內のオリンピック委員でも、これは全般のことをやつて居りますけれども、スポーツの中の色々の種類の競技種目があるのであります。オリンピックの語が出ますと、直ぐ陸上と水上のことだけを思ふのでありますけれども、

それはほんの一部分であつて、種目の数は増えもし減りもしますけれども、大体に十九、二十位あるのであります。その中でも一寸お氣付きにならんやうなものは、ボクシングのやうなものをやるとかフエンシングのやうなものをやるとか、自轉車競争のやうなことをやるといふやうなものも入つて居りますが、かうなつて來ると諸君の頭の中には屈が思ひなといふことになりはせんかと、密に怖れさせたい。自轉車、あんな小僧が物を運ぶ時に乗るやうなものに競争としては非常に品の悪いことになつてしまふと考へられ勝です。話の色々の方に飛びますが、それでは不可んからして、その場合に於ても職業にそれをやつて居る者は不可ん、アマチュアでなくては不可ん、素人でやつてる者でなくては不可ん、といふことになります。それからボクシングとか、スケートとか、その他スキーのことでもさうであります。或る種類の教師、運動の教師といふことになると、一体職業なのか教師なのか、一寸區別がつかん。先生といふと

大層アマチュアで立派のやうですけれども、それを生活して居る教師なんですから、職業といふことになるといふやうなことで、甚だこのアマチュア選手といふことと、職業教者との區別が難かしいのですが、オリムピックとしては素人といふことで、競技種目中割合に品が悪く感じられて居るものでも、之をい、方に向けて行くといふやり方をやつて居ります。

それで今度は各種の競技種目につきまゝ、又一つ一つの國際聯盟といふものがある。インターナショナル・フエデレーションとして居りますが、水上なり、陸上なり、は申す迄もありません。他のフエンシングでも、ボクシングでも總ゆるものに國際聯盟といふものがある。それが何處かに中心を持つてゐる。又それが各國に散らばつて居る國々の、その種目の聯盟と連なつて居る。即ち自轉車なら自轉車だけの組織が出来て居つて、それが中央の國際自轉車聯盟に集り、斯く纏つた形でオリムピックの方に喰付いて來て、オ

リムピック大會で競技をやるといふことになりす。それからオリ
ムピックが何か始めやうと思ひましても、この中央の団体と、それ
に連結され居る同種の競技種目の他の國の聯盟との間に話が付いて
居らないと、愈々の時に、來ても呉れませんし、やっても色々
のごま／＼が起つて來ますから、一々その間の話を付けなけりや不
可ない。歐米に於ては夫々の方面に進歩して居りますからして、黙
つて置いてもこの聯盟がやります。併し日本の場合に於ては、陸上
水上の如きは其の聯盟々々で、自分の關係の中央國際聯盟と連絡を
取つてやつて居りますが、他の聯盟になりますと、十分に發達乃至
は結合されないので、組織委員會の方で協力、若しくは助力せねば
いかなうといふやうなことになるのであります。その邊の面倒も組
織委員會で見つて居るのであります。それでさういふ風にやりまして
愈々の時にこちらに來ますのが、國際オリムピック委員、即ち今回
カイロで會合しました人達は勿論やつて來る。それから只今申しま

した各種の國際聯盟の委員がやつて來る。

(3) 審判及び主競技場

それから餘り細かいことになりすけれども、審判でも、日本で
やるのだから日本で全部やつてしまふといふ譯にも行きませんし、
色々の規定があつて向ふの人も來るし、又日本の方もそれに従はな
くちやならん。日本人の跨りとして申上げたいことは、陸上競技丈
けは、規定上外國人を連れて來なければならぬ、審判は呼寄せま
すけれども、後は全部日本人で宜しい。日本人の審判振りは甚だ公
平信頼すべきものであるから、日本人でやるといふことになつて居
ります。水上も殆どさうなつて居りますが、まだ少しく話の纏らん
處があつて、陸上程ではありません。併しさう云ふ風に段々日本の
スポーツは各種の聯盟の發達に依つて、日本人特有の優れ處を發

揮して行きますからして、今後年を重ねるに伴って日本の世話で宜しいといふことになるのでありませう。

併し設備の方はどうしても組織委員会の方でやらなければならぬ。よく主競技場を神宮外苑にするとか、駒澤にするとかいふ話が出ますが、其れは陸上が一番根本になる。それは何んともしまして一番始めは陸上競技から始まります。大勢の人に取って走つたり飛んだりするやうなのは、技術に於ては非常に混み合つて居りますフエンスングだとか、ヨットだとかいふものよりは、見て判り易くもあり又面白くもありますから、陸上競技が重んぜられ、之を行ふオリムピック・スタジアムといふものが出来る。日本の言葉で主競技場と言つて居りますが、それは陸上競技を主として行ふ所です。その外に他の競技は別の處でやる。外國では水泳はそれ程重きを置かれませんが、餘り熱心ではありませんが、日本では御承知のやうに非常な、成績を日本選手が擧げ、又日本の水上聯盟が發達して居

り、重きを置かれることになつて居りますからして、どうしても主競技場と水泳の競技場と云ふものは、相當に力を入れて立派なものを造らなければならぬ。それが神宮外苑にするか、若しくは何處かにするかといふ話が次に起つて来る所以であります。

三 東京大會について

(1) 會場は外苑より駒澤に変更

私の留守中に駒澤に變つたのであります。何故變つたかといふことは、神宮外苑でやる方が、二千六百斗皇紀のお祝の時に當つていゝんだといふ話があつて、あそこでやることになつて居つた。あそこでやるといふことになりますと、内務大臣の監督を受けることになる。殊に神社局の監督を受けるといふことになつて居りますが、あの神聖な淨域、聖域を濫りなことをして貰つては困る。御尤もで

す。のみならず使つたらば、後で原形に戻すか、若しくは改良をして奉納しなければ不可んぞといふ御命令でありました。これは御尤もなことです。それです。それでやるといふ計畫をして居りました。然るに支那事變が昨年勃發致しました。色々の事情で工事が遅れて、もう今頃からやりますと、始め理想通り考へて居つたやうな立派な主競技場が明治神宮外苑では出来ないといふことになりました。困つたと思ひましたが、神社局の方から「どうも見て居ると君等は随分苦しいやうだ、こつちの注文通りには行きさうもなくなつて来たやうだ、一っ止めたらどうか」といふお話が出て来まして、今度は駒澤に決つたのであります。同時に東京市の方も之には非常な熱心さであつて、今日では駒澤の方を引受けてあすこに立派なものを造らう、駒澤ならば水泳のプールを造るにも造り易いからと、まあ色々な候補地も外にありましたけれども、結局あすこに二つのものを置くことになつた。極く理想的に行けば、其の廻りに他の種類の

競技場を造るのが本當でありませうけれども、それだけの資力はありませんし、場所も一寸適當な處が東京の近郊にはありませんから、この二つが決つた。で後は何處を使ふかと云ふことになりました。國技館を使つてやるのか、それから今あります國民体育館、さういふものを使ふといふことに大体きまりました。併しそれだけでは足りないので、他のものを使ふ、即ち芝浦の埋立地に白鷺車の競技場が出来ますし、岸記念館といふものを使うといふやうなことにする。射撃場とか、或は馬に乗る處とかいふやうなものは、郊外の方に割合に廣い所があるから造ると云ふ風に、方々を利用して散在した形になります。これは餘り理想ではありませんけれども、まあそれよりは仕方がないからやることになつたのであります。これに伴ふ設備の如何といふことになりましたが、陸上競技の方はパリーの會議に木下東作博士の代表で、こちらから申し出ましたことは全部承認、それで宜しいといふことになつたので、今度新し

く駒澤に造ります競技場の設計準備等は、全くこちらの手に委ねられて居ります。水泳の方も歸りに私は水泳の國際聯盟の幹部に話をしまして、これも設計其の他についてはこちらが言ふ通りとなり、この二つが駒澤に競技場が出来る。他のものを例へばフエンシングとか、ヨットとか、射撃とかといふことになる、如何にも日本の方がまだ幼稚なものでありますからして、吾々は日本として大いに威張って見ても、向ふ側に言はせませすと、どうも安心が出来ないといふことでありますからして、これから一年の間大いにこの方面の準備を致しまして、來年の六月に、次の國際オリムピック委員會の會合がありますから、その時に事情を話して、そこをいゝか悪いか缺點があれば更にそれを改善するといふことになつて居るのであります。

(2) 博覽會と函立せず

そんなやうなお話をしますと、餘り詳しく長くなつてしまひますからして、先程の御注文の方へ飛んで行つた方がいゝと思ひます。即ち博覽會とオリムピックとの關係であります。前から私共も博覽會とオリムピックと云ふものは重ぬないやうにし、別々の時期に於てすべきものであるといふことに諒解を致して居りました。さういふ風に伺つて居つたのであります。それでありますからして、昨年のワルソーで開かれました會場で、大會の開催は、八月の二十四日からして九月の六日までやる。——これも序に申上げて置きますが、土曜日に始めなくちやならんといふことになつてゐる。——その二十四日が土曜日であつて、それから二週間の間やるといふことになつて居つた。さう云ふ風にして組織委員會の方では總ての準備をやりつつありました處が、ヒヨツコリ何處から聞いて來ましたか、誰かが、博覽會の方は八月三十一日まで、の會期となつてゐるさうだといふことを聞きましたから、吾々は愕きまして早速東京市の方に話

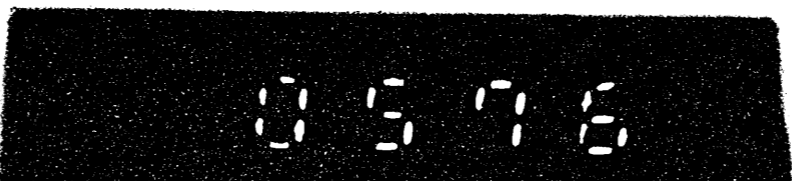
をしまして、交渉しましたが、博覽會の方で一度發表したものだから今日になって取り変へる譯に行かないが、二十五日から始まるといふなら、二十四日位までに博覽會の方は事實上に開鑿すればいいではないかといふやらな話をして、その邊の處で大目に見て貰はうと嘉納委員はお考へになつて會議に参つたのであります。處が行つて見まして、この點に話が及びました時に、全員総立ちになつてしまつて「そんな馬鹿なことはない、昨日まで博覽會があつて今日オリムピックをやるなんてことは以ての外だ」といふお話を。私は理由を段々申しました處が、「いや、それは君が知らないからそんなことを言ふんだが、既にオスローの會議に於て、即ちベルリンの前の年、杉村日本大使が當時委員となつて、東京からの指令により明らかに席上に於て六月十五日以後は東京に博覽會がないといふことを發表して居る。それは記録にも残つて居る。吾々は聽いて居るんだ」と如何にも私は全く知らなかつたから、頭を掻くより外に仕方があり

ませんから、その儘引き下りました。重なりさへしなげればいいといふことに諒解して居つたのでありますから、段々理由を話しました。皆さんが衝に當られたらはお考へ付きになるだらうと思ふやうな要點を並べ挙げてまして説いた處が「いや、君それは理窟だ、よく判つて居る、併し博覽會とオリムピックとは絶對に一緒になつてなうないのみならず、相當の期間を置いてやらなければ不可ないといふことは、吾々の信條である。吾々の信仰になつてしまつて居る」。それはどういふ譯ですかと聞いたら、パリとセントルイスに當て大會があつた時に、丁度そこに博覽會が開かれた。その時酷い目に、オリムピックは送つて、全く博覽會の餘興のやうな、二の次のものにされてしまつて恥を掻いた。博覽會の諱属餘興といふやうな風になつてしまつては、洵に困るのみならず、收入の點に於ても、それが爲に非常に減つて財政上困つたことがあつたのだから、未來永劫決してこの二つのものは一緒にしない、相當の期間を置かなくては

ならんといふ信仰になつてゐるんだから、理窟以外だといふことで誰れも彼れも皆言はれますので、そこで日本へ電報を打ちまして博覽會は二十四日に開めることにして貰ひたいと言ひました處が、こちらの方では、既に入場券の前賣も済まして、確かに切符の條件の中に八月三十一日まで入場し得る権利を買得者に與へて居るから、博覽會當局者としても困つたであらう。そこで博覽會の方は、三十一日までやるといふことになつた。一方は相當に間を置かなくては不可んといふのであるからして、先づ一ヶ月位は開けて貰はなければならん。で此の方は幸ひと會期がワルソーでは八月二十四日からといふことになつて居りましたけれども、日本が餘り暑いといふ話が出始めまして、結局一ヶ月延ばし、即ち九月二十四日、二十四日は土曜日でありますから三十一日の土曜日から始まる。九月二十一日から十月六日までが明後年の大會といふことに確定致したのであります。然らば博覽會は三十一日に済むんですから、そ

こで三週間あるからいいぢやないかと言ひましたけれども、これは向ふも意地もありません、二十四日と言つて居つてもだら／＼だらと延ばしてしまつて、結局重なるといふことになつたら不可んからして、決して延期しないといふ一札を入れよとまで向ふが言つて居るのです。私も真ん中に立ちまして、随分向ふも凱暴だと思ひますけれども、信仰から来る御注文ですから、その信仰を疑へすだけの力がありません。又日本の方の博覽會としては、既に切符も賣つて居るのでありますから、それでは駄目かといふ御質問になります、本月の十八日に、この團際オリムピック委員會の執行委員の會があるのですが、既に切符も賣つたんだからして、三十一日まで何んとかして呉れないかといふことを、もう一つ泣きを入れて見るといふ手が疼つて居るだけあります。

一方ラッセル伯は來栖大使（白耳義）と同じ街に住んでゐるので、すから、パリーから歸つて來てから會ひました。その時の話に「ま



ア日本も困つてゐるだらうから三十一日位ならばじうかならうか知らん」といふことを言つたといふ情報を、來栖大使からして吾々の方に外務省を通じて御通報下さいました。ですから今の泣きが通らないのでもないか知らんといふ淡い望を私共は持つて居りますが、一方本日遼りにヨーロッパ方面の吾々の方の連絡員からの電報から推しますと、ヨーロッパ方面諸委員は今の處では相変わらず二十四日説を言つてゐますからして、餘程望みの薄いものではありませんか知らんといふことを言つて居る位であります。これは嘉納委員がお歸りになつたならば直ぐに御相談を頼つて、他の委員諸君の御同意を得て工作しようと思つて居りましたが、亡くなりましたからして、取急いでその方の工作を致しまして十八日の執行委員会を待つといふことになるのであります。

(3) スキー問題と札幌冬季大會

二五

それからスキーの問題が時々出ますからして、札幌関係で御説明致したいと思ひます。これは日本に影響する爲に困つて居る譯です。ヨーロッパに大きなスキーの競技の聯盟があります。國際スキー聯盟と稱して居り、先程申しをやうな聯盟の一つであります。これは先程一寸言及しましたアマチュニズムといふことと、プロフェシヨナリズムといふことの區別が非常に難かしい。向ふのスキーの聯盟の方ではスキーの先生はアマチュアだとかう言ふ、處がそれで生活して居る職業者でありますから、オリムピックの方では彼は職業者であるといふことでもありますからして、オリムピックの方の解釋とスキー聯盟の方の解釋との間に差異があるのです。一方このスキー聯盟といふのは色々歴史あり、事情を話しますと長くなりますから止めますが、相當強いのらしうございます。同時に一面影暗い處があるとかでオリムピック委員会としましては、かういふものに頭を下げて妥協する態度を執ることは出来ないといふので、常に對立して居り

ます、ヘルシングフォールスで行はれたその方の二月の總會に於て、
オリムピック委員會で採つて居るあの解釋は、自分の方では採らな
いと決定し、そこでオリムピックの方は生意氣な上に、更にそんな
生意氣なことを言ふならばすつかり皆人なが出て了へといふので、
この聯盟關係の者は一切合財オリムピック大會参加は不可ないとい
ふことになつたのです。

これより先、東京大會は伯林總會に於て決りましたけれども、札
幌の方に確定的にやらせるかどうかといふことは、札幌といふ處は
西洋に判りませんから設備が出来るか出来ないか、設備に於て不完
全でなかつたならばやらせるといふ條件附になつて居ります。本年
の會議に於きまして、私共の方から設備一般の説明をしました。そこ
で完全だからして宜しいといふので、日本にやらせることになりま
した。冬季競技と一口に申しましてもスキーヒスケートとホッケー、
それからも一つはホッブススレーヒと申します舟のやうな恰好のもの
二七

を、氷で滑のやうに出来る處を速く滑る。非常な速さで自動車競
争をやるやうにやる競技であります。この四つを皆やることにな
つて居つて、札幌の方は準備を致して居つたのです。さういふこと
になつて居つたんですが、今申すスキー聯盟とオリムピックとの意
見の相違の爲にスキーはやらなくなつてしまつた。札幌の方は是非
非やりたい、スキーなくてもやるといふ。他の設備は申す迄もなく
完備して居るのですから、そこで國際オリムピック委員會も然らば
札幌に於て冬季競技をやらせるといふことになつて、それが夏は東
京、冬は札幌で日本が獲得されたといふことになるのです。

然るに御同様が考へて見ましても、冬の競技の中でスキーを除い
てしまふ時は、スキーは國民が熱心であるのみならず、最も面白い
競技であります。それが無いといふことになつて、而して札幌で
競技をやつても外國の人の来るのも勘いし、日本人も餘り澤山行か
んといふことになつて、随分札幌としては困りはしないかといふこ

出来たでありませうが、一番終ひたオリムピックといふものはさういふ崇高な眞善美を盡したものをやるといふやうなことが土臺になつて居ますからして、國際オリムピックの委員諸君の心構へも大部さうなつて居ります。これは良い方と悪い方があります。良い方は成程さうでせうけれども、悪い方から行きますと、人間の弱味から遂ひ自分がかう優越したやうな風な氣持を或は持つかも知れませんが、愈々、この連中が日本の方へ来る人でありませうから、是等の待遇は餘程吾々當事者としては氣を付ければならず、國民全般の方は、勿論耀びる必要はありませんけれども、日本の地位を墜さざる立派な待遇をしてやらなくてはならぬといふ風になるだらうと思ひます。西洋人のことですから婦人連れが多くなつて来ますから七八十人から百人位、それから先程申しました各聯盟から来る人、審判者としてどうしても備はなくてはならない人、といふものなども合せまして全体で四、五百人といふ者は何うしても

とです。札幌としてはどうしても折角やらせて貰ふことだからやりたいと言ふんで、まだ二年もあることだから、何んとかその間に工作が出来はしまいかといふので、稲田男爵が歐米に、この方面に工作を施される爲に出發されます。而して何んとかこの二つの團體の調和を計るか、然らずんば全然新しいスキ一の聯盟を作らう、これはアメリカ、ドイツ邊りであらういふ考へを持つて居る者は、相當に數が多いのでありますから、これと日本と一緒になつて新しい聯盟を作つて、そしてその聯盟を、これは無論國際オリムピックの方では拒む理由がありませんから、これを入れて札幌を確つかりやつて行かりではないかといふ計畫です。

(4) 選手及び來遊者の待遇

大体問題になつて来ましたことについての説明及び制度の説明は

来なくてはならん連中、是等の人のホラルといふことも問題となる人ですが、ドイツの場合に於ては不都合がなかったが、日本でもやります時には相當苦心を要します。是等の連中の宿はホラルに入つて貰ひますが、選手の方はパシツクを建てまして、所謂「村」といふものが出来ると思ふ。その村に於て極く心持の良い競技上、精神肉体に影響を及ぼさないやうな生活を、練習時及び競技時に於て與へてやらなくてはならんことになるので、このことを氣を付けなければならん。獨逸はさすがに組織立つた團ですから、報告書を読んで見ますと、各國の人の食べ物の癖までも調べて居ります。吾々としては大要助けになるのでありますけれども——日本のところを讀んで見ますと、朝飯は軽い物を食べて、味噌煮るものを食べる、野菜物が多い、魚が多い、常に日本人は醬油といふ一種のソースをかけて食べる、かう書いてあります。(笑聲)まあ大体さういふ事が書いてある位、一報のことを注意してやらなければならぬのであつ

297

0174

て、競技だけのことでは我々か心配して居るだけではない、一種の宿屋業の方もやることになるのです。

四 カイロ會議と列國の態度

(1) 難航の因は對日認識不足

今回の會議の樂に行きさうなものが行かなかつたといふことに就ての原因はどこにあるかを申上げなくてはなりません。スポーツと政治といふものは分けて居まして、精神としてはさうなつてやうな居る人でありませうけれども、御同様な人間である以上はさうは行きません。ですから自然政治がこれに反映致して参ります。一番先吾々が言はれたことは、「今日何處でも平和を維持しやうとして考へて居る。戦争といふことは非常に嫌に思ふて居る時に、戦さをやり始めたるはないか。面白くない」かういふ反感と申しませう。それが

298

あります。今度は日本人の友達になつて居る方の連中は、「どうも何處の國へ行つても日本に對する國民感情は悪いんだからして、かういふ時に政府の仕事でない民間の仕事でやることが旨く行かうとは思はないからして、結局止めた方が日本の為であるのみならず國際オリムピック事業の進歩の上に於て良い人ではないか」と言つて、硬軟二派共に先づ止めさせるといふことになつて居りました。

これは時間があると少しく申上げたいんですが、何人もこの頃おちらへいらしてお歸りになつた方から、お聞きになつたであります。たやうに、今日到る處日本種評判の悪い者はないといふ風になつて居りまして、さういふ時に當つて一般から護手を送る費用を集めるといふやうなことは、随分困難であらうと思ひますからして、かういふ御忠告になるんだらうと思ひますが、矢張り人間ですから、その裏にもう一つあることがある。ヘルリンに於ける日本選手の成績が大変良くありましたし、滿洲事案も滞りなく済み、日本は國際間

にそれ程悪者取扱ひをさねずに済みかかつて居つた時でありましたから、二つ返事でやらすといふことになつたんであります。さてその後段々考へて見ると、どうも日本は遠い、金が掛る、暇が掛る。その通り三月は掛ります。金も幾ら小さく見積つてもヨロソッパから來ますと、一人前百ニ三十ポンド以下では來り兼ねない。それから日本といふ所は大層いい所のやうな、綺麗な所のやうな話を旅行者から聞いて居るけれども、それは景色が綺麗だとか、美術がいいとかの話であつて、其の國民がどんな生活をして居るんだか判らないからいふことを言ひ出して來ました。思ひがけない奇問に遇ふ。即ち國際關係等のことに留意して居らない一般の人は、まだよく日本を知らない人だといふことがよく判つたんであります。さういふ關係からして日本に就て一種の不安が起つて參りました。それに加ふるに前の反感があり、老婆心があり、總てさういふことは日本を十分に認識して居らないといふことに起きて來るんであります。

(中略)

(2) 昔手は英國よりも北歐諸國

さういふ風でありますから新聞を見てますと、英國が非常にこの
 事業で日本を疎外しやうと計つて居る。現にこの次はロンドンでや
 らうといふ爲に、何とか東京を撥き出してやらうといふ策動をやつ
 て居るといふ風に報道されて居りますが、あちらへ行つて見ますと
 英國だけではないんです。只今申上げますやうな風に、何れの國も
 さうでありまして、英國人に會つて話して見ますと、矢張り従來の
 關係もあるからして甘く行くやうにしたいと思つて居るが、イヤリ
 スに於ける對日感情が今日のやうになつて來たから非常に仕事はや
 りにくいと關係者は申して居りました。けれども英國だけが悪いと
 いふ譯でない。寧ろ少し強く我々の方に反對をして居るのはスカン

チナビヤ諸國であります。これは當然であります。ゼネバの國際聯
 盟に於ても、御承知の通りスカンチナビヤ國は餘りに公平な理想に
 走ることになつて居つて、他の國に存外権をつく國になつて居るん
 であります。オリムピックのことにつきましても、どうも日本の
 やうに戦さをやつて居る國は困ると反對してゐる。そこへ持つて來
 て、これは色々なことを纏めてお話ししますからして、充分整然たる
 お話になつて來ませんければ、先程申しましたスキの問題があ
 ります。スカンチナビヤは、寒い處で雪が多少は降りますからして
 是非自分のところでやりたいといふ考へがあるのを、それを日本が
 やるといふことになつたのですからして、間が宜かつたならば日本
 に手を引いて貰つて、自分の方でやりたいといふ意もあります。根
 本に日本の今日のやうな大陸政策なんといふやうなことをやつて、
 どんく伸びて行かうなんといふ國は餘り面白くないと思つて居る
 手合でありますから、自然これが反映して「戦さをして居るやうな

國がや困るから戦さは止めるだらうね」といふ話で、特にイギリス
だけが反対でないといふことでありました。それからもう一つは通
信網の關係であります。ロンドン邊りは通信網は日本と近く出来て
居りますからして、直ぐに通信される。北の方ではそれ程通信網が
行き渡つて居りませんから傳はつて来ない不便もあります。

(3) 理解あるアメリカ委員

それで今度はアメリカはそれがやどうか。話が幾々政治的議論に
なつて来ますけれども、申上げたいと思ひます。オリムピックの精
神を一番よく解釋して居るのは、私はアメリカ人の委員だと思ひま
す。勿論日本人もさうでありますけれども、アメリカ委員は本當に
クーヤルタン男爵が始めた時分の心持で、オリムピックの世界普及
何處の國の人もこの精神運動競技をやつて、体位向上なり、人格の
三七

涵養なりに貢献したいといふ風に考へて居りますからして、これは
正しいことでもあります。我々としても矢張りさういふ立場を採りま
するからして、自然アメリカと日本とは暗黙の中に提携するといふ
ことになるのであります。よく新聞等を讀んで見ますと、アメリカ
の人が大いに日本の爲に戦つて居るなどと書いて居る。これはアメ
リカが日本を助けて居るといふよりも、アメリカは正しい態度を取
つて居るからして、そこで吾々の正しいことを言つて居ると同じ
になつて来るのであつて、洵に結構なこととあります。

(4) 命令一下動くドイツ

ここに於てドイツはどうかといふことを一つ申上げて終りたいと
思ひます。柳承知のやうに、ヒットラー總統が新しく政權を取られ
ました當時は、外國人は一切排斥すべきものだ、殊に南の方からの

民族はドイツ民族より劣劣であるからして、吾々を毒しても利する處はないといふやうなことを言つて居つた。ですからオリムピックなんといふものはドイツに入る筈はないんであります。現に始めヒットラー政府が打ち樹てられない前に、オリムピックをやるといふことになつて居つたんですが、イギリスやアメリカはこれに對して「あゝいふ前にオリムピックを持つて行くんではない。渡すべきもんではない」といふやうな風な反對をする。ドイツ側の方でも始めの中は「オリムピックはなくてもいいがやないか」といふ風に考へて居つたのであります。處で最後の裁断を仰ぐ時に、ヒットラー總統は「これはやるべきものだ」と言はれて、それですつかり芽を吹きまして盛んにやるといふことになつた。獨裁者中心であるからして、獨裁者が一言命令を下せば總てが活動致します。全部國の機關がオリムピックを助けることになり、單に國內オリムピック委員會の活動だけでは不十分です。軍隊の方に對しても、これは軍の方

でも助けべきものだといふことになりまして、軍の方かこれに傾倒される。報告を見ましても、あれだけ澤山の間人が来て、あれだけの仕事を整頓してやらせ得たのは、軍の方だといふことを申して居ります。先程申しました選手の村を置くことになつて、食物をどうするとか、寝るのをどうするかといふ話になると、一寸吾々も考へさせられる。ドイツも困つた。これには「北ロイドドイツ汽船會社に頼んだらよからう。汽船會社からの澤山の旅客を纏めて取扱つて居る料理長、及び料理人が澤山居るんだから、あそこを頼まうがやないか」といふことに委員會で決りますと、政府にお願ひすると、直ぐ命令といふやうなことになる。セア道を作れ、柯を作れ、あゝしよう、かうしようとする毎に政府の援助で總ての機關が動いて、あの立派な大會をやつたといふことになるのであります。さう云ふやり方がいいか悪いかといふことは別問題にしまして、ドイツの成功したのはさういふ風の全力を盡したといふことで判るのであります

が、單にその場合に於てやつたといふだけでなしに、これだけの名聲を博した以上は、續いてオリンピックといふものを成る可くドイツのものにしてはうといふ考へは確にあるのであります。今度實際オリンピック協會といふものが出来まして、大會の時の事務總長がその會長になつて、ここで世界のオリンピックの事を調査もし、そして又刊行物等も纏めて今日以上の發展といふことに貢献しようぢやないかといふことになつて、今度のカイロの會議に於きましても、従來國際オリンピック委員會が出した刊行物もドイツの國際オリンピック協會の印刷物の中に合せてやつて貰ふといふことになつて、もう一寸一部分だけはドイツの國際オリンピック協會に合されてしまつたやうな感じであつて、オーストリア許りがやないといふやうな風のことになるんです(笑聲)。これを以て見ても今日のドイツがどういふ考へを持つて居るか、今日の爲政者がどういふ考へを持つて居るかといふことが判るのであります。

五、學國的協力を熱望

オリンピック大會の事業は決して小さな仕事ではない。僅か十日の間でありますけれども、一時に多數の人間が来て、さうして何れも氣の立つて居ります若人の寄り合ひでありますからして相當に興奮致します。これに對しては出来るだけの準備をキチンとやつて置きまして、登場致した以上は何等支障の起らないやうにして置きますんと不可なのでありますからして、細々した便所の設備まで寝る所までも吾々は考へておかなくては不可んといふことになる。世界放送、世界通信等の設備も充分して置かなくてはならぬ。國內放送は勿論ですが、世界に對してもさういふことをして置かなくてはならぬと云ふ風に、この十四日間世界に到る所で若い人がラヂオに耳を喰つ付けて、「どうなつたらう」「自分の國の選手の結果は勿論でありますか、一体どうなつたらう」といふことを知りたが

ピツクのことに関係して居る人ではありませんけれども、現職の陸軍大將で委員の一人に選ばれて居るのであります。その人が十六日の日に見えなくなつた。どうしをんだらうと聞いて見ますと、ミュンヘンから至急電報が来たから歸つて行つたんだ。現職にありますが、オムミュンヘンの軍團の軍團長であるのであります。さういふ方が國家であるドイツでありますからして、如何にドイツがオムピツク事業を大專にして居るかといふことが判るのみならず、丁度それによつてオムストリヤの併合が如何に突進の間に行はれたかといふことを證據立てる事實を私は現地で見たのであります。ナイル河上に迂路ついで居ります間にオムストリヤは失くなりました（笑聲）。オムストリヤから出て来て居ります委員シニット氏は非常に器用な人で萬事便利を計ることからして、又日本では嘗て謁見を許された人でありませぬ。吾々日本人には非常に親切によく働いて萬事世話

つて居る時なから、この十四日間といふものは世界の神経はオムピツク大會のスタヂアムに集まるんだと、私の立場から言ひますと、如何に申したいのであります。確に大專業でありまして、機力の私のやうな者が果して出来るか出来ないか疑つて居るんであります。實に日本全体の方の御協力に依つて、日本式に立派な日本文化をこの際織り込むのみならず活用する機會に使つて、オムピツク運動を進めて行きたいと思ふのであります。

六 獨逸の努力——獨逸合邦の一挿話

もう一つドイツが如何にこれに力を入れて居るかといふことは、ドイツから出て来て居りますオムピツクの三人の中の一人は現職の陸軍大將であることでわかります。この人はオムピツクのことには、早い時分から熱心家で、ヒットラー政權にならん前からオム

扱といふことで骨折つて呉れました。解る人でありませう。遠が
急に祖國が亡せ船上でも一人で甲板の隅の方に行つて居るといふや
うなことがあるまして、洵にヨーロッパの國際情勢といふものは不
思議なやうな気がしたんですが、今申すやうに突然、自分の國が失
くなるのが判らん位に突發した事件を知らずしてやつて来た。のみ
ならず若しもこれが十數日前から計畫してあつたことならば、ミ
ンヘンのやうなオーストリア事件に大事な所の軍團長が、かういふ
吞氣な會に乘て居る譯は無いのです。吞氣さらな顔をして與さ
人を伴れて賑やかして居つたんです。——(中略)——

311 0181

七 歐米を一瞥して

既成事實として獨逸合併といふことが行はれた後で、ヨーロッパ
はどろいふ風の感じであつたかといふことを申上げたいと思ひます

四五

私今回の旅行は、日本を出ましてアメリカを通つて、往々にイギリ
ス、フランス、イタリーを通り、歸りにカイロからギリシヤに出て
ハンガリーに行き、それからドイツ、フランス、イギリス、アメリ
カとぐるりと廻つて、全体で八十三日でありますから、一ヶ所に二
日以上居つた所はないのであります。そんな若者が生意氣なことをお
話することは出来る譯はないんですが、耳に這入つたところを一口
に申すと歐洲人は数年の中にヨーロッパ戦争はあるんだらうといふ
ことに觀て居る。殊にスイツツル邊のあゝいふ地勢上の國はさうい
ふことを最も敏感に考へるのであります。どらしても戦さになる
と言つて居ります。

312

然らば何時戦さをするか、ドイツはオーストリアを併合して持た
ぬ國が持つ國に成り掛つたのだから、當分は大丈夫がやないかと思
はるるが、他方考ふべき事業がある、即ちドイツ爲政治家の氣を付けて居
るのは國內政治である。ヒットラー政治は國內政治を甘くやるには

民心を安定させること、即ち失業者を救ふことが大切であるとして、六百萬の失職者を無くして皆職に就かした。民心は治まった、これは第一に自動車道路の工事に力を注いだ、これを造る間は土工が盛んに起る人でありますからして、國內には一人の失業者も無くなりましたが、これが出来上つたら、セア後は何に使はふか、これが爲に再び失業者を出すやうことがあつてはならぬといふので、今度は大きな都の改造といふことを始めた。詳しく申しますと何年計畫といふ、兎も角に大きな都の改造といふこと。これから一年も経つてベルリンへお出でになつたならば、知つて居られる大きな道でも存外迷つてしまはないかと思ふ位に、道路改築が盛んに行はれて居る。これで當分の間は土工が起りますからして失業者も出さずに済んで行くだらう。併し四五年も経ては済んでしまふ。セアその時に何をやらうか、オーストリアの開發といふこともあらうけれども、これは相當に資本を要することであるし、オーストリアに礦物等の蓄積

ざれたものもあるけれども、それだけでは一寸民を豊かにするといふ譯には行かぬので、結局概括的に言ふと經濟難に達着するのであります。その時が来たらば、オーストリア合併位のことを何處かに向けてやらなければ、ヒットラー政権は維持が出来ないといふことになるからして、何處かに爆發するだらう。必ずや戦さがある。さういふ風に考へて居るといふことを諸所を聞きました。

そこでどういふ話かムツソリーニ氏とヒットラー總統との間にあつたか、その邊は揣摩臆測色々な説もありますが、どういふことがあつたか何人だか判らんが、ドイツがオーストリア合併をやつたといふことを聞いた時に、ムツソリーニ氏は吃驚して、手を出せなかつたといふ風のやうな推測も出来ます。いや、さらがやない、話かしてあつたといふ話もありますが、まアどちらがどつちやら後世の歴史家の判断によつて判るより外ないのであります。兎も角もイタリーとしては從來オーストリアがあつて良かったのが、無くなつた

のであるから、餘程考へなくてはならぬことになつて來ましたから、その前から話が進んで居つた英伊協定も、結果を早くやらうといふ考へにもなつたてありませう。そんなことで英伊協定も條件は整はんけれども出來上り、今朝邊りの新聞を見ますと、大いに英伊がフランスと握手をすると同時に、獨伊協定を更に強化してやつて來て、結局フランス側もそれにに入れて、四國の手でヨーロッパの平和を維持しやうとあります。

それから、ニューヨーク、パリ、ベルリン、ローマ、ロンドンこの五つの都を二月許りの間にクルクルと廻つて來た私の觀察は一番寂れて居るのがパリであります。三年前に海軍會議の時にパリに寄つて見て相當に寂しくなつて居ると思ひましたが、今度のやうにパリーの光景が寂しくなつてはゐなかつたです。ベルリンは今申すやうな面目を變へやうとして居るし、又あのドイツ人のことでもありますからして、丁度東京市内のやうに謹嚴さと努力性を大い

に發揮して居るといふ風に見えて、二三年前に較べて良くも悪くもないやうに私は思ひました。ニューヨークは矢張り三年前に較べると少しく寂しい。併し何分にもあつた場所であるからして、寂しいと言つても相當に賑つて居る。それからローマも餘り變りませぬ。ロンドン是最近非常に面目を變へて居ります。一番目立つのはアパート建築が盛んに行はれて獨立家屋がどん／＼倒されて行く。その數が二三年前に行きました時に較べるとずつと増えて來まして、住み馴れた所ですら一々大抵大きな所は變えて居りますけれども、さういふ所に行きますと、あそこもアパートになつた、これもアパートになつたと云ふ風に建築が盛んに行はれて居る。何故こんな建築が行はれて居るだらうかといふ話を英人に聞いて見ました。遊資が大に今ある。海外投資が出來ないからして遊資が手許にある。何かに使はなければならぬ。幸ひに建築の方に投資すれば、一般の生活様式が大分變つて來て、その要求に應じなければならぬ。そこ

であるに建築が始まったんだといふ風に説明して居りました。この五つの都で今一番活気のあるのはロンドンであつて、要つて居る人と思つたのがニューヨークとベルリン其他であつて、寂れて居るのはパリであります。

それから外交協會のことでありますからして申上げて見ませう。イギリスに居る日本の方に會つて色々話をしましたが、英人は始めは日支事變を非常に憤慨して居つたのですが、この頃少し良くなつて來たやうだ。それは上海方面に於て日本人のやることがさう亂暴なことでない。多少の合理性が現れて來つたといふことが判つて來たといふことを、上海方面に居る人々からして幾々と報告があげられて、さう亂暴なこともないやうだといふ風に考へ直つたのであるやに思はれると聞きました。それからもう一つ考へなければならぬのは、折角政府其他當事者間に、話が進展しつたある時に英人を撰つたとか、車から引降したとか、婦人を何うしたとか、い

ふやうな風の全般でない一つの出來事が報道されると、それがずつと擴がつて寢耳に水と云ふ風で、パツと如何にも悪く傳へられることになり悪影響を及ぼすことになるから、大局から心配してあゝいふことは絶対になくさなければ、折角有識者間の努力も水泡になるのだから、これを一つ考へて貰ひたいといふことであります。

それから矢張り日本を知らないといふことが、オリムピック許りではない、一般の事柄に反映して來るのでありますから、出來得る限り日本の眞の姿は海外に宣傳するやうに努めなければならぬと思ひます。これは日本だけではなしに、此の頃はイギリスのやうな國でも宣傳を重視することになつて、前からありました放送協會と國外情報を提供する一種の団体と觀光協會、この三つの別々の団体を今度一纏めにしまして、それに依つて大宣傳の活動をイギリスが國外に對してやる。先達まで外務次官をして居りましたヴァンシッタートといふ人が、この協會の首班になつて大いにやることになり

ました。小さな國や大陸の方面では頻りに觀光其の他に於て宣傳に努めて居るのは英塔の眼にも如實に見えますが、イギリスがまさかそんなことまでやろうとは思つて居らなかつた。然るにイギリスと雖も時勢が變つて來たからそんなことをやるのでありませう。兎も尚もイギリスのやうな、さういふことを餘りやらなまいと言つて居つた國でも、國外宣傳をやらなければならぬといふことになつて來たと思ふのです。

日本に於ても色々なことをやつて居ります。甚だ失禮な話であります。米連國民使節がお出でになつても余り効果を收めることが出来なかつたらうといふことでもあります。それはお出でになつた方々の罪ではない。向ふ側が悪い。向ふ側は今日日本に對しては苟しくも政治がかつたことは一切聞かざる猿になつて居るので、折角行つたつて餘り効果がないのではないかと思ひます。然らば日本としては牛歩遷々かも知れませんが、政治宣傳よりもスポーツ宣傳、觀光

宣傳、文化宣傳といふやうなことをして、徐々によつた方がいいと思ひます。そしてヨーロッパの人は申すまでもありませんが、英米の人に日本の眞の姿をハッキリ認識させるやうに努めて行かなければならぬといふことを申し上げたいと思ひます。

旅人が唯一寸廻つて大体方々で聽いて來たことや、自分の觸目したことを播いつまんで申上りた次第でありまして、甚だお聴き苦しかったことでせうが、友人の諸君でありますからお許しを願ひ度いと思ひます。(終り)